

令和3年度 事業報告

令和3年度における当連盟の活動は、次のとおりでしたので報告いたします。

1 会議の開催

- ・常任総務会：4回（4/7、7/21、9/15、12/15）
- ・総務会：3回（3/3、6/16、10/20）
- ・評議員会：2回（3/24、11/17）
- ・四役会：1回（2/4）
- ・監査会：1回（2/26）
- ・支部長・地域連盟会長会議：1回（4/21）
- ・支部長・地域連盟会長拡大会議：1回（9/29）

2 会員増強運動

支部・地域連盟の会費請求時や薬剤師会入会時に行った。

日本調剤より新たに8店舗（中区、港北区、戸塚区、旭区、緑区、青葉区、相模原市）より入会頂いた。

令和2年1月～11月までの県薬入会者168名に対し、県薬連より入会案内を送付し11名の入会を得た。

3 神谷まさゆき後援会活動

名簿の収集を5月より行い、紹介者5,554名、支援者2,349名を集めることができた。県薬連の会議、地域薬剤師会の役員会、研修会等において神谷まさゆき氏が出席し活動報告等を行った。

月	日	会議・研修会名	場所
2	20	横浜市薬剤師会学術研修会	Web
7	17	横浜市薬剤師会学術研修会	Web
9	29	県薬連 支部長・地域連盟会長会議	1F ホール
10	18	秦野市薬剤師会理事会	Web（代理山本会長）
12	9	相模原市薬剤師会調剤事故防止及び医療保険研修会	
	12	かながわ薬剤師フォーラム2021	

4 衆議院議員選挙

令和3年10月31日投開票の第49回衆議院議員選挙において、松本純候補を役員のほか、薬業団体にも協力頂き、駅頭ビラ配付・電話作戦・薬局ローラー・名簿収集など様々な選挙活動を行い支援したが、残念ながら落選した。政策協定を締結・支援した自民党の候補者11名は全員当選した。

5 かながわ薬剤師フォーラム2021の開催

政治に対する理解を深めるためのフォーラムを開催した。三原じゅん子参議院議員をお招きし、「守ってあげたい命を懸けて」と題し講演頂いた。また、グループディスカッションでは、「薬局・薬剤師の現状と今後」をテーマに活発な意見交換が行われた。

- ・12/2（日）・・・参加者51名

6 機関紙の発行その他事業

(1) 連盟だよりの発行

神奈川県薬剤師会会誌「薬壺」に連盟だよりを掲載した。

(年6回、1回あたり4頁～6頁)

毎号に、松本純衆議院議員及び藤井基之・本田顕子参議院議員の国会報告、神谷まさゆき組織内候補の活動報告を掲載した。

その他の主な掲載記事

- 1・2月号 新年会長挨拶
- 3・4月号 令和3年度活動方針・事業計画、松本純議員の自民党離党について
- 5・6月号 神谷まさゆき支援者名簿のお願い
- 7・8月号 神谷まさゆき支援者名簿のお願い、令和2年度事業報告
- 9・10月号 政党への国・県への要望
- 11・12月号 かながわ薬剤師フォーラム2021開催案内

(2) 広報活動

ホームページには神谷まさゆき氏のページを設け、挨拶動画や紹介チラシ等を掲載した。また、本連盟の活動等について掲載した。

7 地域連盟への支援

26地域薬剤師連盟に対して、寄附金の12% (1,662千円) を活動費として交付した。

8 自民党・公明党県連予算要望

令和4年度県・国への予算要望(自民党7/15、公明党7/26)を行い、自民党より県・国からの回答を10月に受領し、ホームページに掲載して会員に報告した。

(1) 国への要望

- ① 薬剤師がワクチン接種を行うことができる法の整備について
- ② 緊急避妊薬(アフターピル)の医薬品分類の変更について
- ③ 薬科大学・薬学部の入学生定員制の創設について
- ④ 処方箋の「使用期間」に係る規則の改正について
- ⑤ 健康サポート薬局と地域連携薬局の両立について

(2) 神奈川県への要望

- ① 改正薬機法に定める連携薬局申請手続きの簡素化について
- ② 薬局経営へのさらなる支援について
- ③ 新型コロナワクチン接種協力について
- ④ 連休時の医薬品提供体制協力金について
- ⑤ 薬局を活用したPCR検査体制の強化について

9 政党への支援

自由民主党に、党員80名を登録した。

10 議員、首長への支援

黒岩祐治神奈川県知事

県政報告会参加、後援会5名登録。

11 日本薬剤師連盟の会議等への参加

四役会、常任総務会、総務会、評議員会、会長・幹事長会議、東京・関東ブロック協議会、組織強化ブロック会議、企画実行委員会、JPLフォーラム、全国薬剤師フォーラムに役員等が出席した。